

昭9
A
1400

觀光地ニ至ル道路ノ現狀ト將來ノ計畫

國際觀光委員會幹事 三邊内務省土木局長

昭和9年4月

本誌發行所 展寄贈

立憲
政務
圖書
之
印
昭9
A
1400



目次

緒言……………(一)

東京……………(三)

横濱……………(四)

箱根……………(五)

熱海、下田地方……………(六)

鎌倉、逗子地方……………(七)

日光、裏日光地方……………(七)

名古屋地方……………(八)

京都地方……………(十)

奈良地方……………(三)

大阪地方……………(三)

神戸地方……………(五)

宮島……………(六)

下關……………(六)

雲仙……………(七)

長崎	(一七)
大沼、函館地方	(一八)
十和田湖地方	(一九)
松島、仙臺地方	(二〇)
鹽原、那須地方	(二一)
伊香保地方	(二二)
輕井澤	(二三)
富士山麓一帶	(二四)
上高地一帶	(二五)
岐阜地方	(二六)
山田地方	(二七)
敦賀	(二八)
宮津地方	(二九)
屋島地方	(三〇)
別府地方	(三一)
札幌	(三二)
登別地方	(三三)

磐梯山一帶	(三六)
白馬岳一帶	(三七)
立山一帶	(三八)
静岡地方	(三九)
大臺ヶ原一帶	(四〇)
高野山	(四一)
和歌浦地方	(四二)
大山	(四三)
松江地方	(四四)
福岡地方	(四五)
唐津地方	(四六)
阿蘇山一帶	(四七)
鹿兒島及霧島地方	(四八)
韃靼浦	(四九)

緒言

觀光地ニ至ル道路ノ現狀竝ニ將來ノ計畫ヲ述ブルニ先チ、我國道路ノ現狀ト將來ニ於ケル改良計畫ノ概要ヲ説明致シマス。

我國ノ道路ハ其ノ延長ニ於テ缺クル所ハ無イノデアツテ國道ノ延長二千四十四里、府縣道ハ二萬二千七百六十六里、市町村道ハ二十三萬七千六百里ニ達シテ居リマス、然ルニ其ノ構造ハ舊時ノ交通物體ヲ標準トシテ築造シタモノガ大部分ヲ占メテ居テ近代交通用具タル自動車ノ交通ニハ適合シナイノデアリマス、然ルニ自動車ノ發達ガ著シク爲ツテ交通用具ト道路構造トハ一致シナイヤウニ爲ツタ爲ニ、道路ハ至ル所ニ損壞サレ交通機關トシテノ機能ヲ擧ゲ得ナイ現狀ニ在ルノハ寔ニ遺憾トスル所デアリマス。

現狀此ノ如キデアリマスカラ之ガ改良ノ方途ニ關シテハ朝野ノ間ニ論議サレ大正八年古來ノ懸案デアツタ道路法ヲ制定スルト同時ニ道路公債法ヲ制定致シマシテ大正九年度以降三十年間（昭和二十四年度）ニ專ラ公債ニ依ツテ國費二億八千二百八十萬圓ヲ以テ國道約二千里軍事國道約七十里特殊ノ事由アル府縣道約四百里及六大都市ノ街路ノ改良ヲ完成スルコト、シタノデアリマス。御承知ノ如ク國道府縣道ハ地方長官ノ管理ニ屬シ市道町村道ハ市町村長ノ管理スル所デアツテ其ノ費用ハ府縣市町村ノ負擔ニ屬セシメテ居ルノデアリマス。從ツテ右ニ述ベタ道路改良計畫ニ於キマシテモ政府ハ補助政策ヲ行クコトヲ原則トシテ居ルノデアリマス。

然ルニ政府ノ財政ハ窮迫致シマシテ其ノ計畫ヲ實現スルノ餘裕ガ無クナリマシテ大正九年度以降十一年度迄ハ豫定ノ額ヲ支出スルコトガ出來タノデアリマスガ、十二年度以降ハ彼ノ大正ノ大震火災ニ影響サレテ著シク支出額ヲ減額

サレ大正十三年度ハ四百二十五萬圓、夫レ以降ハ年額三百五十萬圓ヲ支出スルノ狀況デアツタノデアリマス、併シナガラ此補助政策ニ依リマシテ漸次道路ガ改良サレ面目ヲ一新シタ箇所ハ尠クナイノデアリマス、國道ニ就テ見マシテモ既ニ改良サレ又ハ目下改良工事中ノモノ百二十五里ニ達シテ居リマス、又東京ヤ京都大阪等ノ所謂六大都市ノ街路ガ今日見ルガ如キ近代道路トシテ餘リ耻ヂナイ狀況ヲ呈スルニ至ツタノモ此政策ノ效果ト言ハネバナラヌ。

最近失業者救済ノ對策トシテ政府自ラ國道ヲ改良スルト同時ニ地方ニ對シ補助シテ府縣道改良事業ヲ起興セシメ失業者ヲ救済セントスル計畫ヲ樹テ目下之ガ調査ニカメテ居リマス、固ヨリ之ハ一箇年ノ事業デアリマスガ相當廣範圍ニ亘ツテ改良工事ヲ執行シタイト考ヘテ居リマス、從テ之ガ實現ヲ見ルトキハ觀光地ニ達スル道路モ亦相當改良サル、コト、信ジマス。以下各地點ニ至ル道路ノ概況ニ付テ申述ベタイノデアリマスガ、夫レニ先チ御斷リシテ置クコトハ、現在ノ道路管理ガ地方廳ニ屬シテ居ル結果トシテ具體的ノ改良計畫ニ付テ確定的ノ説明ヲスルコトガ出來ナイコトデアリマス。

東京

東京市内ハ御承知ノ通りデアリマスカラ詳細ナコトハ省略致シマス、曩ニ申シタ通り大正九年以來街路ノ改良ニ着手致シマシテ着々其ノ工程ヲ進メテ居ツタノデアリマスガ、偶々大正十二年ノ關東大震災ニ因リマシテ一時ハ市街地ノ大部分ハ灰燼ニ歸シタノデ燒失區域内道路ハ帝都復興事業トシテ執行シ燒失區域外ノ道路ハ從來ノ方針デ改良シ復興局ニ於テ鋪裝シタモノ約七十六萬五千坪、東京市ニ於テ改良シタルモノ約百十三萬坪之ヲ合セテ百八十九萬五千坪デアリマシテ、市内道路全面積四百三十六萬坪ノ約半數ガ改良サレタ様ナ次第デアリマス。之デ市内重要道路ノ鋪裝ハ大體完成シ殘ル所ノモノハ四間以下ノ街路ノ改良デアリマスガ、之ハ市當局ニ於テ鋪裝スルノ計畫ヲ樹テ、居ルノデアリマスカラ之カ完成ノ曉ニハ更ニ一段ノ整備ヲ見ルコト、信ジマス、唯タ市ノ中心カラ郊外ニ放射シテ居ル國道府縣道デアツテ京濱國道ヲ除イタモノ、改良ガ遅々トシテ進マナイモノガアルガ、是等ハ何レモ都市計畫トシテ計畫サレテ居リマスカラ現在ニ於テハ其ノ實現ヲ俟ツノ外ナイノデアリマス。

東京市附近ノ觀光地ト致シマシテハ、江戸川堤、多摩御陵、高尾山、大垂見、奥多摩、村山貯水池、井ノ頭公園等ヲ舉グルノデアリマス。先ヅ東京カラ江戸川堤ヘ參リマスニハ千住大橋カラ四號國道ト府縣道トニ依ルノデアリマシテ國道ノ分ハ幅員十二間、府縣道ノ方ハ三間乃至六間デアリマスカラ自動車ノ通行ニハ差支アリマセン。又歸路ハ江戸川橋カラ幅員三間以上ヲ有ツテ居ル六號國道ニ依ル方法モ御座イマス。多摩川原ヘハ新宿追分カラ八號國道及府縣道ニ依ルノデアリマシテ國道ハ幅五間、府縣道ハ四間幅デアリマシテ自動車ノ通行ハ容易デ御座イマス。多摩御陵、高尾山、大垂見方面ヘハ矢張り新宿追分カラ八號國道ヲ疾走スルノデアリマスガ、此道路ハ局部的ニ改良サレテ居リマ

シテ大體三間半以上ノ幅員ヲ有シテ居リマス、就中八王子市カラ淺川驛前迄ハ最近ニ幅員十二間ニ改良シマシタカラ
 東京市内交通ヨリハ樂デアリマス。高尾山ヘハ自動車ニ依ツテ頂上ヲ極ムルコトガ出來マセンカラ徒歩ニ依ルカ又ハ
 高尾山登山ケーブルニテ中腹ニ達シ夫レヨリ徒歩ニ依ルノ外アリマセヌ、又大垂見ヘハ甲州街道ヲ利用シテ行ケバ自
 動車ノ通行ハ容易デアリマス。奥多摩ヘハ新宿驛前カラ府縣道青梅街道ニ依ルノデアリマシテ幅員ハ青梅町迄ハ三間
 以上アリマス、夫レヨリ先ハ二間位デアリマスガ自動車ノ通行ニハ差支アリマセン。村山貯水池ヘハ矢張り府縣道青
 梅街道ニ依ルノデアリマシテ幅員モ二間半以上ヲ有シテ居リマシテ自動車ノ通行容易デアリマス。井ノ頭公園ヘハ新
 宿驛ヨリ府縣道ガ達シテ居リマシテ幅員モ四間乃至六間以上デアリマシテ郊外ノ自動車道路トモ言フベキデアリマ
 セウ。以上述べマシタヤウニ東京近郊ニ於ケル放射道路ハ何レモ自動車ヲ通行スルコトガ出來ルノデアリマスガ、路
 面舗裝ガ不完全デアアル爲ニ自動車交通ニ不快ヲ感ズルバカリカ交通能率ヲ擧グルコトガ出來ナイノデアリマスカラ是
 等道路ハ路面ノ舗裝ヲ最先ニシ幅員ノ擴張ヲ從ニシテ改良シテ行クコトガ必要デアロウト存ジマス。

横 濱

東京横濱間路上交通ハ大正十五年ニ完成致シマシタ京濱國道デ現在ハ十分デアロウト思ヒマス。此道路ハ幅員十間
 乃至十二間アリマシテ自動車ガ思フ様ニ疾走シテ居リマスガ、近年激増シツ、アル自動車ニ對シテハ或ハ近キ將來ニ
 於テ飽和ノ状態ニ達スルカトモ思フテ居リマス、併シ現在ニ於テハ之ニ關シ具體的對策ヲ考ヘテ居リマセン。

横濱市内ハ復興事業ト市ノ改良事業トニヨリマシテ現在デハ完備シタ街路網ヲ形成シ、舗裝シタ道路ハ約十七萬
 九千坪ニ上ツテ居ルノデアリマス、此處モ矢張東京ト同様ニ市内街路トシテハ當分ノ間ハ忍デ行ケルモノト考ヘマ

ス。横濱附近ノ觀光地トシテハ京濱國道沿ヒニ子安、鶴見、生麥等ガ御座イマス外横須賀ニ參リマス三十一號國道沿
 ヒニハ根岸、磯子等ヲ擧ゲルコトガ出來マセウ。

横濱市ヲ中心トスル觀光道路トシテハ先ニ申述べマシタ京濱國道ト箱根方面ニ通ズル東海道ト横須賀方面ニ行ク三
 十一號國道トノ三ツデアリマシテ、京濱國道ハ先ニ云ツタ通りノ状態デアリマス、横濱以西ノ東海道ハ彼ノ大正震災
 ノ際ヲ利用シマシテ人家ノ連檐シテ居ル所ヲ局部的ニ改修致シマシタカラ現在ニ於テハ自動車交通ニハ差支ヲ來サナ
 イノデアリマス、唯ダ横濱市保土ヶ谷ノ一部ニ未改良部分ガアルノト全線ニ亘ツテ舗裝ガサレテイナイ點ヲ遺憾トス
 ル所デアリマスカラ地方ヲシテ漸次改良セシメタイト思ツテ居リマス、三十一號國道ノ方ハ大正七年カラ改良工事ニ
 着手シマシテ幅員五間半乃至六間半ニ改良サレテアリマスカラ近代道路トシテ模範的ノモノト考ヘテ居リマス。

箱 根

東京横濱方面カラ箱根方面ヘ參リマスニハ一號國道東海道ニ依ツテ小田原ヲ經テ箱根ヘ參ルノデアリマス、小田原
 カラ湯本迄ハ自動車ノ通行ヲ許シマスガ小田原ノ町ヲ出テ數町ノ間ハ矢張り舊態依然タル道路デアリマシテ幅員狹ク
 屈曲ガ多イ、夫レバカリデナク登山鐵道ノ平面交叉ガアリマシテ交通上ノ危險ヲ感ズル箇所デアリマス、之ニ付テハ目
 下縣ニ於テ改修中デアリマスカラ早晩良クナルコト、思ヒマス、湯本カラ塔ノ澤、宮ノ下迄ハ幅員四間ニ改良濟デア
 リマス、唯ダ宮ノ下カラ箱根町迄ハ明治時代ノ改良デアリマシテ十分デハナイガ自動車ハ通りマス。夫レヨリ三島町
 迄ハ近代道路ニ改良濟デアリマス。箱根ヨリ御殿場方面ヘハ特貳號國道ニ依リ長尾峠ヲ經テ行クノデアリマスガ、之
 ハ近代設計ニ依ツテ改良サレテ居リマス、箱根カラ沼津方面ヘハ東海道ニ依ルコトモ出來レバ特二號國道ニ依ルコト

モ出來ルノデアツテ何レモ改良サレタ道路デアリマス、箱根ヲ中心トスル觀光道路トシテハ芦ノ湖々畔ニ周遊道路ヲ設置シテ自然美ヲ觀賞スルニ便ズルノモ必要デアリマスガ、箱根ヲ始メ御殿場、熱海、湯河原、眞鶴夫レカラ小田原方面ヲ連絡スル道路ヲ改良スルコトヲ急務ト考ヘマス。東海道ト特ニ二號國道トハ既ニ申述ベタヤウニ改良済デアリマス又小田原熱海間ノ海岸道路モ先年改良シマシタカラ十分デアリマスガ、箱根カラ眞鶴へ至ル府縣道ト、箱根カラ芦ノ湖岸ニ沿ヒテ御殿場ニ達スル府縣道トハ改修未済ノタメ今ノ所自動車ヲ通ズルコトハ出來マセン、從ツテ此ノ二道路ヲ改良セシムルコトガ急務デアリマス、是等道路ノ代用的意味ヲ以テ曩ニ自動車専用道路ノ開設ヲ許可致シマシタカラ、是等事業完成ノ曉ハ此ノ地方ノ觀光ニ利便ヲ與フルコト、考ヘマス。尙此附近道路ノ改良ニ關シマシテハ地方ニ於テ相當計畫ヲシテ居ルヤウニ聞テ居マスガマダ具體的ノ計畫ハ樹テ居ナイノデアリマス、何等カノ方法デ是等計畫ノ促進ヲ圖リ度イモノト考ヘテ居リマス。

熱海、下田地方

東京方面カラ熱海、伊東方面ニ參リマスニハ、小田原カラ相模灘海岸ニ沿フテ存スル府縣道熱海小田原線及熱海伊東線ニ依ルモノヲ便利ト致シマス、此ノ區間ノ府縣道ハ往年ノ災害復舊ニヨツテ近代道路ニ改良サレマシタカラ現在ニ於テハ幅員三間位ノ立派ナ道路デアリマス。先般ノ伊豆震災ニ因ツテ多少ノ損害ヲ受ケマシタガ之モ不日復舊スルコト、思ハレマス。川奈へハ府縣道下田伊東線ヨリ分岐シテ町村道ニ依リ自動車ヲ通ジマス。唯ダ先ニ云ツタ様ニ箱根ヨリ熱海若ハ眞鶴方面ニ通ズル道路ヲ改良スルコトガ必要デアアルト小田原町ノ一部ニ不良ナ箇所ガアルノデ此ノ二ツヲ改良スルコトガ必要デアリマス。

下田へハ府縣道下田伊東線ニ依ルノデアリマスガ對島村及城東村ノ一部ニ未改良ノ區間ガアリマスノデ目下改良中デ御座イマシテ昭和六年度中ニハ自動車ヲ通ズルコトガ出來ル豫定デアリマス。又沼津、三島方面カラ修善寺ヲ經テ天城峠ヲ踰ヘ下田ニ達スル間ハ自動車ヲ通ズル府縣道ガ御座イマス。

鎌倉、逗子地方

横濱カラ鎌倉、逗子方面ニ行キマスニハ東海道ニ依リマシテ藤澤ニ出デ夫レカラ府縣道ニ依リ片瀬、七里濱ノ海岸ヲ經テ行ク方法ト三十一號國道ニ依ツテ鎌倉逗子ニ出ルモノト、近道トシテハ横濱カラ府縣道ニ依リ大船ヲ經テ行ク方法トノ三路線ガアリマス何レモ容易ニ自動車ヲ通ジマス。是等ノ状態デアリマスカラ、横濱——江ノ島夫レカラ鎌倉、逗子ハ循環シテ自動車ヲ通行スルコトガ出來ル譯デアリマス。

次ニ江ノ島、逗子、葉山、油壺、三崎、久里濱、浦賀、横須賀方面ノ觀光道路トシテハ是等地點ヲ連絡スル循環道路ノ築造ヲ必要ト思ヒマス、現在ニ於テハ是等ヲ連絡スル府縣道ハアリマスガ三十一號國道ヲ除イテハ路幅ガ狹隘ノ爲メニ餘リ完全ナモノト云フコトガ出來マセン、故ニ横須賀ヲ起點トシテ東海岸ヲ久里濱ニ出テ三崎ニ行キ三崎ヨリ逗子鎌倉方面ニ行ク府縣道ヲ局部的ニ改良スルコトヲ必要ト思ヒマス。

日光、裏日光地方

東京ヨリ日光ニ行クニハ四號國道陸羽街道ニ依リ宇都宮カラ岐レテ府縣道宇都宮日光線ニ依ルノデアリマスガ、陸羽街道ハ先年利根川ニ利根大橋ヲ架設致シマシテカラ路上交通ニ新面目ヲ呈スルヤウニ爲リマシタガ、東京ヨリ栗橋

附近マデハ線形良好デナイノト鋪裝ガ完成シテ居ナイノト假令自動車ノ交通ハ出來テモ夫レハ經濟的デアリマセヌ宇都宮日光間ノ府縣道ハ幅員四間デアリマシテ自動車ノ通行ハ容易デアリマス。

中禪寺ヲ中心トシテ日光地方ニ於ケル道路ヲ見ルト、日光カラ中禪寺、白根温泉方面、荷鞍山、尾瀬沼方面ニ達スルニハ日光カラ群馬縣沼田ニ達スル日光沼田線アルノミデアリマシテ固ヨリ各名山ヤ菅沼、丸沼等迄ハ達シマセンガ、道路施設トシテハ此一本ノ府縣道デ忍バナケレバナラヌト思ハレマス。然ルニ日光清瀧カラ湯元迄ノ間ハ乗合自動車ハ通ツテ居リマスガ、道路幅員二間半デアリマシテ馬返シカラ中宮祠間ハ屈曲甚シク、勾配急デアルガタメ自動車ノ通行時間ヲ制限シマシテ交通シテ居ル様ナ状態デアリマス。

湯元カラ群馬縣沼田迄ノ間ニハ金精峠ノ峻坂ガアリマシテ車馬ノ通行不可能ノ状態デアリマス、故ニ此ノ不良ノ區間ヲ改修スルコトガ最モ急務ト思ハレマス。縣ニ於テモ改修工事ヲ施行シテ居ル次第デアリマスガ早急ニ是ヲ完了スルコトハ困難ノ様ニ見受ラレマス。

東京カラ宇都宮ニ達スル陸羽街道ノ最モ不良デアルト申上ゲタ箇所ハ東京ヲ中心トシテ漸次改良スル機運ニ向ツテ居マスカラ、數年ナラズシテ實現サル、コト、存ジマス、栗橋、宇都宮間國道ハ明治時代ニ例ノ三島縣令ノ手デ改良サレマシテ、線形良好デアツテ相當ナ幅員ヲ持ツテ居リマスカラ、路面ヲ簡易ナ方法デ鋪裝スレバ立派ナ道路トナル譯デアリマス。府縣道日光沼田線ノ改良ガ縣財政ノ關係上早急ニ執行スルコトガ出來ナイノデアリマスカラ、何等カノ方法ニ依ツテ速進スルノ必要ガアリマス。

名古屋地方

東京方面カラ名古屋地方ヘ參リマスニハ一號國道東海道ニ依ルノデアリマスガ、唯靜岡縣下濱名湖ノ架橋ガ完成シマセンノデ濱名湖カラ北ヘ濱名湖ノ湖北ニ在ル府縣道姫街道ヲ迂回シテ豐橋市ヲ經、再ビ東海道ニ合シテ行クノデアリマシテ、此ノ順路ニ依リマスレバ自動車デ行クコトガ出來ルノデアリマス、併シ出來ルト云フ丈デ自動車ノ經濟的交ト云フコトハ出來マセヌ、又關西方面ヨリ名古屋ニ入ルニハ矢張り東海道ニ依ルノガ往昔カラノ順路デアリマスカ、木曾、揖斐、長良ノ三大川ニ橋梁ノ設備ガナイタメニ、滋賀縣カラ岐阜ニ出ル迂回路ヲ採ルノデアリマス。

名古屋ヲ中心トシテ東西ヲ連絡スル國道ノ狀況ハ右ニ述ベタ通りデアリマスガ、箱根峠ハ以上述ベタ次第デ茲ニ再言致シマセヌ、靜岡縣下デハ清水、靜岡兩市間ノ改良ヲ完了シ金谷、日坂間ヲ目下改修シテ居リマス、又從來賃取橋デアリマシタ天龍川橋モ近代橋梁ニ改築スル爲ニ昭和三年度カラ工事ニ着手シテ居リマス。濱名湖ノ架橋ハ昔一度計畫サレタコトガアツタガ、其ノ後計畫ヲ變更シ昭和六年度迄ニ架設スルコトニ爲ツテ居リマス、從テ是等工事ノ完成ヲ見ルトキハ自動車ノ交通能率ヲ擧ゲルコト、信ジテ居リマス、又木曾、揖斐、長良ノ三大川ニ於ケル架橋モ從來問題デアリマシタガ、昭和四年度カラ着手シテ居リマスノデ四、五年デ完成シマス。鈴鹿峠ノ改修ハ既ニ完成シ其ノ他ノ局部的改良モ進行シテ居リマスカラ、名古屋ヲ中心トスル幹線道路ニ一新面目ヲ呈スルノモ近キコトデアラウト信ジマス。實ハ我國ノ道路政策ヲ樹ツルニ方リマシテ、東海道ノ改良ヲ最急務トシ計畫シマシタガ爲ニ、徳川時代カラ嶮路難所ト稱セラレタ箇所ガ比較的早ク改良サル、ニ至ツタノハ喜ブベキ次第デアリマス。名古屋市内ノ道路ハ大正九年以來改良ヲ行ヒツ、アリマシテ鋪裝モ五萬六千坪位完了シテ居リマス。唯ダ此處モ東京ト同ジ様ニ郊外放射道路ガ餘リ完備シテナイガ、是等ハ都市計畫事業ノ進行ニツレテ漸次改良サルコト、思ヒマス。

名古屋、岐阜間ノ國道モ現在局部的ニ改良シツ、アリマスガ、是等ハ統一シテ大々的ノ改良ヲヤリタイト思ツテイ

マス。名古屋カラ犬山、木曾川へ行クニハ府縣道名古屋犬山線ニ依ルノデアリマシテ、此ノ區間ハ平坦デ幅員モ最廣六間最狹ト雖二間アリマシテ自動車交通ニハ餘リ困難ヲ感ジマセヌ、殊ニ先年政府ガ補助シマシテ犬山橋ノ架設ヲ見ルニ至リマシタカラ同地方ノ交通ハ非常ニ便利ニナリマシタ。

名古屋市カラ知多半島ヲ巡ルニハ東西ノ兩海岸線ニ府縣道ガアルノデアリマシテ、何レモ自動車デ交通スルコトガ出來マス。併シ出來ルト言フ丈デ經濟的デアリマセヌ、唯ダ此ノ兩線ノ略中間ヲ通ル府縣道ニ依ルトキハ半島ノ中央部ニ位スル半田町迄ハ自由ニ自動車デ通行スルコトガ出來マス。

京都地方

關東方面カラ京都ニ行クニハ東海道ニ依ルノデアツテ、此ノ道路ノ現状ハ名古屋ノ所デ申述ベタ通り木曾川ニ架橋ノ設備ガナイタメニ、現在デハ昔ノ木曾路ニ依テ居ルノデアリマス。

京都市内ノ道路ハ平安京ノ昔ヨリ碁盤目ニ形成サレテ居リマシテ、舊來ノ道路ハ幅ガ狭イガ新ニ造ツタ主要ナ道路ノ幅員ハ相當ニ廣イノデアリマス。是ハ大正十二年ヨリ街路ノ改良ニ着手シタノト、一面昭和御大禮ヲ機トシテ主要街路ヲ鋪裝致シマシタ結果デアリマシテ、現在デハ其ノ街路網ハ相當整備サレ約二十萬坪ノ鋪裝ヲ見ルノデアリマスガ、尙引續キ改良ヲ續行シテ居リマス。唯ダ舊來道路ガ碁盤目形ニ築造サレテ居ル爲ニ、見透ガ惡イノデ街角ヲ剪除スルコトガ必要デアリマス。

京都ヲ中心トシテ觀光ニ必要ナ道路ヲ考察シマスト、其ノ一ツハ京都ヨリシテ西、御室、嵐山、高尾方面又ハ保津川ニ行キマス道路デアリマス。嵐山ニ行ク府縣道京都太秦線及京都嵯峨線ハ幅員三間以上デ線形モ比較的好イノデア

リマス、御室、高尾方面ヘモ府線道ガ通ジテ居リマシテ自動車ガ通りマス。

又保津川ニ參リマス爲ニハ所謂山陰街道ニ依ルノデアリマシテ、途中老ノ阪ノ峠ガアリマスガ自動車ノ通行ニハ何等ノ差支ナク、却テ此峠ハ森林美ヲ觀賞スルニ適シテ居ル。保津川ヲ下リマスニハ京都カラ自動車ニ依ルモノハ山本濱、汽車ニ依ルモノハ保津濱カラ乗船スルノデアリマシテ、國道カラ岐レテ此二ツノ濱ニ達スルニハ立派ナ道路ガ出來テ居リマス。

其ノ二ハ京都カラ南、伏見、桃山、宇治方面ニ行ク道路デアリマシテ、是レガ爲ニハ國道大和街道ヤ、府縣道師團街道並宇治川左岸堤防上ノ國道十五號線ヲ利用スルノデアリマス。併シ京都、伏見間ニ於ケル伏見街道ハ路幅頗ル狹隘デ自動車交通ヲ抑制シテイル状態デアリマス。從テ之ニ併行スル府縣道師團街道ノ一部ヲ利用スルノデアリマス。其ノ他宇治ヨリ奈良方面ヘハ木津川沿岸ノ國道ヲ利用スルノデアリマシテ、自動車交通ニ適シテ居リマス。

其ノ三ハ京都ヨリ北、比叡山ヘ通ズル道路デアリマスガ、是レハ府縣道大原京都線ニ依ルノデアリマシテ、此ノ道路ハ八瀬村宇西塔橋迄ハ良好デアアルガ夫レヨリ頂上迄ハ徒歩ニヨルカ又ハ登山ケーブルヲ利用スルノデアリマス。

其ノ四ハ京都カラ大津、琵琶湖ニ通ズル二號國道デアリマスガ、此ノ區間ハ所謂京津國道デアリマシテ自動車交通ニハ差支アリマセンガ、觀光ニ必要ナ近代的道路トシテハ不適當デアリマス。殊ニ蓬坂山ノ峠ガアリマシテ交通ヲ妨ゲル嫌ガアリマスカラ、京都府ト滋賀縣トガ共同シテ改良スルコトニ決定シ、近ク此ガ改良ヲ見ル豫定デアリマス。

大津カラ琵琶湖ヲ周遊スルニ必要ナ湖岸道路トシテハ東南ニ國道、西ニ府縣道ガアリマスガ、此ノ一部ハ自動車ヲ通ズルコトガ出來マセンノデ、遺憾ナガラ自動車ニ依ル一周ニハ適シマセン、之ヲ以テ滋賀縣ニ於テハ周遊道路ノ改良ヲ計畫シタノデアリマスガ、財政ノ都合デ中止シテ居リマス。

次ニ京都カラ大阪ヘノ京阪國道デアリマスガ、此ノ道路ハ京都大阪間交通ノタメニ最モ必要ナモノデ、逸早く改良サルベキ性質ノモノデアリマシタガ、改良ノ機運ガ遅レ現在ニ於テハ唯ダ自動車ガ通ルト言フ丈ケノ道路デアリマス。京都府市ハ近年ニ至ツテ改良ニ着手シ、京都府管内ノ部分ハ道幅十二米乃至二十一米ニ目下改築中デアリマシテ昭和七年度中ニ完成ノ豫定デアリマス。此外大阪府管内モ目下改築工事中デアリマスカラ近ク完成スルコト、存ジマス。又京都カラ神戸方面ヘノ近道トシテハ府縣道京都、高槻線ニ依テ向日町、大山崎村ヲ經テ行クノデアリマシテ、之ハ大體二間位ノ幅員ガアリマシテ自動車交通ニハ差支アリマセンガ、將來ハ京阪國道ノ複線道路トシテ相當改良ヲ爲スノ必要ガアルト思ヒマス。

尙最近京都市當局ニ於テハ遊覽道路ノ開設ヲ目論見マシテ、其ノ第一期計畫トシテ工費約三十五萬圓ヲ以テ昭和六年度カラ着工ノ豫定デアリマス。其ノ概要ヲ申上ゲマスト、三條ノ都ホテル附近ヲ起點トシ粟田青蓮院ノ裏手カラ山頂ニ登リ、將軍塚ヲ經テ一ハ帝天文臺ニ通ジ、一ハ山科方面ヘ連絡ヲ採リ、一ハ現在ノ府縣道澁谷越ニ合スル幅員約四間ノ自動車道路ヲ築造スルノ外、遊歩道路トシテ清水、高臺寺方面ニ連絡ヲ圖ルノ計畫ナルヤニ聞イテ居リマス。之等ガ完成ヲ見マシタナラバ東山一帯ノ交通ハ全然其ノ面目ヲ一新スルコト、信ジマス。

奈良地方

奈良市ヲ中心トシテ見テ重要幹線道路ハ奈良カラ京都ヘ通ヅル奈良街道ト、大阪ヘ通ヅル府縣道（鐵道關西線ニ並行スルモノ）ノ二線デアラウト考ヘマス。前者ハ京都ノ處デ申上マシタ通り宇治カラハ木津川沿岸道路デ立派ナモノデアリマスカラ唯ダ京都伏見間ヲ改良スレバ充分デアリマス。大阪ニ通ヅルニハ暗越奈良街道ト奈良街道ノ二ツノ府

縣道ガアリマス。前者ハ途中ニ暗峠ノ險路ガアリマシテ、全然自動車ガ通りマセヌ。後者ハ現在自動車ガ通行シテ居リマスガ、是モ舊來ノ道路デ十分デナイノデアリマス。兩市ヲ直線ニ連絡スルニハ矢張り暗峠ヲ改修スル方ガ得策デアリマスカラ、何等カノ方法ニ依リ急ニ改良スルノ必要ガアリマス。

奈良市内ノ道路ハ奈良舊都時代ニ見ル如キ道路デアリマシテ、大軌停留所ヨリ春日神社方面ニ通ズル一線ガ街路網ノ根幹ヲ爲シテ居リマス。其ノ他ノ道路幅員ハ最モ狹隘デアリマシテ、自動車交通ニハ常ニ危險感ヲ起サズニハ居ラレナイ、國道ノ一部ニハ輻輳スル車馬ノ通行ニ支障アル箇所ガ御座イマスノデ、數年前カラ之レガ改修ヲ計畫シ最近ニ着手スルコトニナツテ居リマス。奈良カラ法隆寺、初瀬、畝傍、多武峰、笠置、吉野間ハ府縣道ガ御座イマシテ、漸クニシテ自動車交通ニハ差支ヘアリマセンガ、何分幅員ガ狭イノデ觀光客誘致ノ方法トシテハ奈良市ハ勿論、其ノ附近ニ於ケル道路ヲ合理的ニ全部改良スルノ必要ヲ感ジテ居リマス。

大阪地方

大阪市内ノ街路ハ大正九年以來數次ニ亘リ都市計畫トシテ其ノ改良計畫ヲ樹立シ、主要幹線道路ノ新設擴張ヲ初メトシ、路面舗裝、道幅ノ整備、橋梁ノ改築並木ノ植栽等着々事業ノ進捗ヲ圖リ著シク舊態ヲ改メツ、アリマス。現在舗裝サレタ路面ハ約五十三萬一千坪ニ達シテ居リマス。政府ハ是等街路改良事業費ニ對シ補助シテ事業ヲ助成シマシタモノデアリマシテ其ノ額ハ可成り莫大ナモノデアリマス。

大阪市ヲ中心トスル十大幹線放射道路ガアリマスガ是等ハ概ネ路幅狹隘近代交通ニハ適合シナイノデ府、市ニ於テ夫々改良ノ計畫ヲ樹立シ都市計畫事業トシテ、或ハ道路改良事業トシテ既ニ改良ヲ了シ又現ニ工事中デアリマス。

其ノ主要ナルモノハ阪神國道デアリマシテ、大阪、神戸兩大都市ヲ連絡スル重要幹線デアリマスガ、大正八年ニ起
工シ昭和四年三月ニ改修ヲ了リ、幅員ハ十二間乃至十五間デ兩市間ノ交通ニ大ナル效果ヲ擧ゲテ居リマス。

次ニハ京阪國道デアリマシテ、大阪、京都ノ兩大都市ヲ連絡スルモノデ、淀川沿岸ノ枚方町迄ヲ八間乃至十五間ニ
改良中デアリマス。又枚方町以東京府界迄ハ六年度ニ於テ六間幅ニ改築サレル豫定デアリマシテ、是ニ接續スル京
都府管内ニ屬スル區間ハ前ニ申シマシタ通り改良中デアツテ、既ニ淀、木津ノ二大川ノ架橋工事ヲ完了シ着々進行中
デアリマス。

次ハ十六號國道即チ紀州街道デアリマシテ、大阪市カラ和歌山市ニ達スル唯一ノ幹線デアリマシテ、途中ニ住吉、
堺、濱寺、大津、岸和田、佐野等ノ都市又ハ景勝地ガアツテ、交通極メテ頻繁デアリマス。現在道路ハ堺市内ノ一部八
間ノ區間ヲ除キ一般幅員ハ三間内外デアリマシテ、沿道ハ人家連檐シ改修頗ル困難デアリマス。從ツテ大阪市、濱寺町
間ハ新設セラルベキ都市計畫路線（幅員十三間乃至十五間）ニ是ヲ變更スルノ豫定デアリマシテ、目下其ノ工事實施
中デアツテ其ノ完成ヲ見ル迄ニハ茲數ケ年ヲ要スル見込デアリマス。又濱寺町以南モ五間乃至八間ニ改良ノ豫定デア
リマスガ、大阪、堺兩市間ハ目下改良中ノ天王寺ヲ起點トスル府縣道（阿部野堺線）ガ來年三月末日迄ニハ十二間幅
ニ改築サレルコトニ爲ツテ居リマス。

次ハ奈良街道デアツテ、大阪市天王寺カラ大體國有鐵道關西線ニ並行シテ奈良市ニ達スルモノデアリマス。此道路
ノコトハ奈良ノ處デ申シマシタ奈良街道デアリマスガ、天王寺カラ平野町間ハ十間幅ニ改良サレテ居リマス。併シ兩
市ヲ連絡スルニハ暗越奈良街道ヲ改良スルノガ得策デアリマス。

次ハ池田街道デアツテ、大阪市梅田カラ淀川ヲ渡リ池田町方面ニ達スルモノデアリマス。現在ニ於ハ自動車ハ通テ

ツテハ居リマスガ、完全デハナイ從ツテ大體五間乃至十五間ニ擴張セラル、計畫ノ下ニ現ニ工事中デアリマス。紅葉
ヤラ櫻ノ名勝、箕面ニ達スル迄ハ此ノ道路ヲ利用シテ居リマス。又大阪近郊ノ遊覽地トシテ著名ナ寶塚方面ニ參リマ
スニハ池田町カラ分岐シテ府縣道ガアリマシテ之モ自動車ガ完全ニ通ジマス。其ノ他ノ大阪市郊外ノ道路ハ何レモ漸
次五間乃至八間ニ改良サル、豫定デアリマス。
寶塚方面ヘハ幾條モノ府縣道ガ連絡シテ居リマス、其ノ内多少迂回ニハナリマスガ西宮カラノ府縣道ヲ北行スルノガ
時間的ニ最モ經濟デアリマス。又尼ヶ崎デ阪神國道カラ分岐シテ寶塚ニ達スル自動車専用道路ノ計畫モ御座イマス。

神戸地方

神戸市ヲ中心トシテ大阪ニ通ヅルニハ大阪ノ處デ申述マシタ通り、既ニ改良サレタ阪神國道ガアリマシテ、兩市間
連絡道路トシテハ現在ノ處ハ十分デアリマス。更ニ神戸ヨリ西シテ須磨、明石ニ行ク國道モ大正十一年度カラ着手シ
マシテ幅員七間乃至十二間ニ改良中デアリマス。又阪神國道ト此神明國道トヲ連絡スル神戸市内ノ國道モ漸次改良ス
ルノ計畫ガアリマスノデ、之ガ實現ノ曉ニ於テハ大阪カラ明石迄ハ近代道路ガ出來ル譯デアリマス。

神戸市内ノ道路モ亦他ノ大都市ト同様ニ大正九年以來街路ノ改良ヲ續行シテ居リマシテ、今日デハ鋪裝道路二十一
萬八百坪ヲ有シ、相當整理セラレツ、アルノ状態デアリマスガ、海外貿易港トシテノ道路トシテハ、尙改良ヲ要スル
箇所ガ多々アリマシテ、是等ハ都市計畫トシテ今後改良サル、コト、信ジマス。

神戸カラ六甲方面ヘ參リマスニハ、阪神國道ヲ經テ府縣道ニ依リ頂上ニ達スルノデアリマスガ、此道路ハ先年兵庫
縣ガ觀光道路トシテ特ニ「ドライブウエー」ヲ築造シマシタカラ此方面トノ連絡ハ十分デアリマス。

神戸カラ有馬、寶塚方面へハ府縣道ガアリマシテ、自動車デ交通スルコトガ出来マスガ餘リ良好ノ道ト言フコトハ出来ナイ、從テ神戸地方ニ於ケル觀光道路トシテ改良スルノ急ニアルモノハ此方面ニ於ケル道路デアルト考ヘマス。以上京都、大津、奈良、大阪、神戸及其ノ附近ニ於ケル道路ノ概況ヲ申述ベマシタガ、觀光ノ利便ヲ測ル爲ニハ是等ノ地點ヲ循環スル特別道路ヲ設定スルコトガ必要デナイカト考ヘテ居マス。

宮 島

宮島ヲ中心トスル觀光道路ハ廣島カラ宮島ヘ行ク道路ガ最モ必要ナモノデアツテ、之ハ昔ノ山陽道デアリマスガ、幅員僅ニ二間半乃至三間デアリマス。夫レニ三箇所ニ於テ省線鐵道トノ平面交叉ヲシテ居テ自動車交通ニ適應シナイ現状デアリマス。未ダ決定シタ譯デハアリマセンガ、此區間ノ一部ノ改良ヲ失業者救済ノ事業トシテ執行スル計畫ヲ樹テマシテ、青松ヲ存置シタ儘ノ方法デ六間幅ニ改良シ平面交叉ヲ除カウト考ヘテ居リマス。

又山口縣岩國方面カラ廣島方面ニ行クニハ二號國道ガアルノデアリマスガ、岩國、嚴島間ハ二間半乃至三間ニ改良セラレテ居リマシテ自動車交通トシテ十分デアリマス。

下 關

下關ヲ中心トスル幹線道路トシテハ、二號國道山陽道ノ外ニハ無イノデアリマスガ、長府下關間ハ大正十二年度以降改修工事ニ着手致シマシテ、幅員ハ九間乃至十二間ニ大體出来上ツテ居リマス。從テ名所壇ノ浦ニ參リマスニハ此改良道路ヲ利用スレバ可イノデアリマス。小門ノ瀬戸附近ト下關附近トノ間ニハ、府縣道ガ有リマシテ改良ノ計畫

ハアリマセヌガ、未改修デアリマス。更ニ下關ト背後地帯トノ連絡道路トシテハ府縣道ガアリマシテ漸次改良セラレツ、アリマスガ、十分トハ云ハレナイノデアリマシテ、夫等ノ改良ニ關シマシテハ下關都市計畫街路ノ見地カラモ考慮シテ改良ヲ圖ラネバナラスト思ツテ居リマス。又彦島ヘハ町營ノ渡船デ行キマス。彦島地内ノ府縣道ハ大部分改良済デアリマスカラ、自動車ノ通行ハ自由デアリマス。

ラデウム溫泉デ有名ナ川棚溫泉ヘハ府縣道小串、下關線ガ通シテ居リマシテ、昭和三年度ヨリ漸次改良中デ近ク完成ノ豫定デアリマスガ、未改良ノ區間ト雖大體二間半幅デアリマスカラ自動車ノ通行ニハ差支ヘアリマセン。

雲 仙

雲仙ニ通ヅル府縣道ハ數本アリマシテ、此内島原カラ雲仙頂上ヲ經テ小濱町ニ至ルモノハ、最近ニ改修セラレタ道路デアリマシテ、自動車ノ交通ニ支障ヲ見ナイ道路デアリマス。唯ダ島原町内ニ不良ナ箇所ガアリマスカラ、之ヲ改修スルコトガ必要デアリマス。

小濱町以西ハ未改修デアリマスガ、自動車ノ通行ニハ別ニ困難ヲ見ル程度デハアリマセン、從テ熊本方面カラモ又ハ長崎方面カラモ、自動車上ヨリ雄渾絶佳ナル風景ヲ一望ニ收メツ、容易ニ雲仙頂上ヲ極ムルコトガ出来マス。又島原半島ノ周圍ヲ通ズル道路ハ自動車交通可能ト言フ程度デアリマス。

猶未改修道路モ當局ニ於テ改修計畫中デアリマスカラ、遠カラズ一層良好ナ道路ト爲ルコト、思ヒマス。

長 崎

長崎市内ニ於ケル重要道路デアル國道、府縣道ハ相當整備サレテ、居リマシテ自動車ノ交通ニハ支障ヲ見ザル狀況デアリマス。長崎附近ニハ長崎市ヲ中心トシテ佐世保方面ニ通ヅル二十五號國道ト數本ノ府縣道ガ通ジテ居リマスガ此等ハ何レモ自動車交通ガ可能デアリマス。長崎ヨリ諫早ヲ經テ佐賀ニ通ズル二十五號國道ハ目下改修中デアリマシテ既ニ北高來郡矢上村ヨリ長崎市間ハ八米乃至十一米ノ幅員ニ改良サレテ居リマス。矢上村以北ノ完成ヲ見ルノハ猶數年ヲ要シマスガ右述ベマシタ通り自動車ノ交通ニハ別ニ困難ヲ見ル程度デハアリマセン。長崎カラ茂木町、野母村方面ヘモ府縣道ガ通シテ居リマスガ、自動車ハ茂木町ヘハ參リマスガ野母迄ハ中途ヨリ先ハ通ジマセンノデ、目下改修中デアリマシテ數年後ニハ自動車交通ハ容易ニナル譯デアリマス。

大沼、函館地方

函館市内ノ道路ハ比較的良好ニシテ幅員モ相當廣ク其ノ一部ニ舗装ヲシテ居ル所モ御座イマシテ、五稜廓ヘ通ズル道路ノ如キハ自動車ノ通行ガ容易デアリマス。函館カラ大沼公園ヘハ國道ガ通ジテ居リマスガ自動車ノ通行ニ缺クル所ハナイガ、完全ナモノト言フコトガ出來マセヌ。大沼湖畔ニハ町村道ニ依ル自動車周遊道路ガ築造サレテ居リマス。又駒ヶ岳ヘ行クニハ大沼湖畔迄ハ自動車デ夫レヨリ先ハ徒歩ニ依ルノデアリマス。

十和田湖地方

十和田湖ヲ中心トシテ配置シマシタ府縣道ハ隨分澤山アルノデアリマシテ、青森縣カラモ秋田縣カラモ十和田ニ達スルノデアリマス。青森カラ最短距離デ兩地ヲ連絡スル府縣道ガ御座イマス。併シ夫ハ八甲田山連峰ノ附近迄ハ自動

車デ通行スルコトガ出來マスガ、横岳、樺ヶ峰及蕨ノ湯迄ハ自動車通行ハ駄目デアリマス。蕨ノ湯ノ少シ先カラハ湖邊迄、奥入瀬川ノ沿岸ニ府縣道ガアリマシテ、自動車交通ガ容易デアリマス。本道路ノ改良計畫ト致シマシテハ先ニ述ベマシタ自動車通行不能ノ區間ヲ先ヅ改良シ、次デ自動車ノ通ジ得ル箇所ノ幅員及勾配ヲ緩和シテ行ケバ青森カラ最短距離デ十和田ニ達スルコトガ出來ルノデアリマス。鐵道奥羽本線ノ川部驛カラ十和田湖畔ニ達スル府縣道モ御座イマシテ之ハ全線自動車ノ通行ニ適シテ居リマス。其ノ他省線東北本線古間木驛カラモ、五戸町カラモ三戸町カラモ府縣道デ湖畔ニ達スルコトガ出來ルノデアリマス。秋田縣側カラ十和田湖畔ニ參リマスニハ府縣道ガ二線御座イマスガ一ハ自動車デ通行スルコトガ出來ナイノデアリマスガ、鹿角郡毛馬内カラ出テ居ル毛馬内發荷線ト云フ府縣道ハ大體ニ有效幅員二・七米ヲ有シテイマシテ現ニ自動車ヲ通ジテ居リマス。尙本區間ハ昭和三年度カラ同九年度ニ至ル繼續事業トシテ改良中デ一部竣工ノ區間モアリマス。之ガ完成ノ曉ハ自動車ノ通行ハ益々容易ニナルコト、存ジマス。

松島、仙臺地方

仙臺市内ノ道路ハ從來カラ舗装ヲシテ居リマスノデ、目抜きノ場所ハ大體舗装サレテ居マスガ尙引續キ改良工事ヲ施行中デ御座イマスカラ數年ナラズシテ街路トシテ完全ナモノニナルデアラウト考ヘマス。仙臺カラ鹽釜、松島方面ヘ達シマスニハ二條ノ府縣道ガ御座イマシテ、鹽釜迄ハ何レノ府縣道ニ依リマシテモ自動車ノ疾走ニ適シテ居リマス殊ニ仙臺鹽釜線ハ近時ノ交通狀況ガ餘リ著大ナノデ最近改良スルコトニ爲ツテ居リマス。此工事ガ完成スレバ仙臺間ノ交通ハ面目ヲ一新スルコト、存ジマス。鹽釜カラ松島ヘ通ズル道路ノ中デ海岸線ノ方ハ自動車ノ通行ニ適シマセヌ從ツテ鐵道線路ニ沿フタ迂回線ニ依ルノデアリマスガ、此道路ノ幅員ハ二間半以上アリマシテ急坂モナク自動車交通

ニ支障アリマセン。併シ海岸道路が改良サレタラバ交通上最モ價値アルモノデアリマス。昭和六年度ニ改良スルコトニ爲ツテ目下工事中デ御座イマス。又鹽釜カラ七ヶ濱ヲ經テ君ヶ丘公園ニ達スル道路モ同時ニ完成スルコトニナツテ居リマス、是等ノ道路ノ改修ガ出來上リマス。ト松島灣沿岸ヲ周遊スルニ非常ナ利便ヲ供スルコト、思ヒマス。仙臺カラ金華山、石巻方面ヘハ幅員二間乃至二間半ノ府縣道ガアリマシテ自動車ノ通行ニハ差支ナイノデスガ、萬石浦ニ橋梁ノ設備ガアリマセン。ト又金華山瀨戸モ同ジヤウニ渡船デ御座イマス。ノデ、之ヲ改良スルコトガ最モ必要デアリマス。

鹽原、那須地方

宇都宮カラ鹽原温泉ヘ參リマスニハ四號國道所謂陸羽街道ヲ通ルノデアリマスガ、此間ノ陸羽街道ハ餘リ可イ道デハナイ、唯ダ自動車ガ通ルト言フ程度デアリマス。從ツテ普通ノ旅行者ハ省鐵道西那須野驛カラ鹽原ニ行クノデアツテ鹽原ノ入口モ稱スベキ下鹽原迄ハ三島縣令ノ手ニ依ツテ改良サレタ立派ナ道路デ自動車ノ通行ヲ許シマスガ、夫レヨリ先ハ之ヲ通ジマセヌ、又那須温泉ヘモ矢張り同様陸羽街道ニ依ツテ黒磯町カラ府縣道ニ依ルノデアリマシテ那須湯本、板室附近迄モ自動車ガ通ジマス。

伊香保地方

前橋方面カラ伊香保地方ヘ達スルニハ府縣道ガアリマシテ自動車ヲ通ジマス、併シ澁川町地内ハ餘リ好イ道路デナイカラ之ヲ改良スル必要ガアリマス、伊香保カラ榛名山ヘハ登山ケーブルニ依テ途中迄行キ、山上ニハ榛名神社ニ達

スル間自動車ノ便ガアリマス、又高崎カラ室田町ヲ經由シテ行ケバ府縣道ガアリマシテ自動車ヲ通ジマス。四萬温泉ヘハ前橋カラ府縣道ニ依リ澁川、中ノ條ヲ經テ自動車ヲ以テ容易ニ達スルコトガ出來マス。

赤城山ヘハ改良シタ府縣道ガ前橋カラ達シテ居ルノデアリマシテ中腹迄ハ自動車通行ノ便ガアリマス。草津ヘハ中ノ條方面カラ又妙義山ヘハ磯部、下仁田、松井田方面カラ何レモ府縣道ニ依リ自動車ヲ通ジマス。

輕井澤

高崎方面カラ輕井澤ニ達スルニハ國道ガアルノデアリマスガ、途中ニ例ノ碓氷峠ノ險路ガアリマス。ノデ自動車交通ハ不可能デハナイガ困難デアリマス。輕井澤カラ淺間山ヘハ國道ニ依ツテ沓掛ニ出テ、夫レヨリ府縣道ニ依ルモノト、自動車専用道路ニ依ルモノトノ二途アリマス、府縣道ハ其ノ延長ノ過半位迄ハ自動車ノ通行ガ可能デアリマスガ夫ヨリ先ハ不可能デアリマス。ノデ、自動車専用道路ヲ選ブノガ、自動車交通上得策ト存ジマス。又草津ヘハ府縣道ガ達シテ居リマスガ自動車ハ辛ウジテ通行ガ出來ル程デアリマス。

輕井澤カラ妙義山ヘハ國道筋ヲ群馬縣ノ松井田町ニ出デ夫レカラ妙義山麓ノ妙義町ニ至ルノデアリマスガ、自動車ハ妙義町迄シカ通ジマセヌ。

富士山麓一帶

東海道方面カラ富士登山ヲ爲スニハ三方面カラノ道路ガアリマシテ、御殿場登山口ニ在リテハ御殿場町ヨリ府縣道ニ依リ瀧ヶ原ノ一里塚迄ハ自動車ノ便ガアリ、東口ニ在リテハ御殿場町ヨリ府縣道ニ依リ須走村ヲ經テ馬返シ附近迄

自動車ヲ通ジ、表口ニ在リテハ大宮町ヨリ富士根村鳥居杉附近迄自動車デ行クコトガ出来マス。又大宮町ヨリ富士郡上井出村迄ハ自動車ヲ通ズル様改良シタ府縣道ガアリマスガ、夫レヨリ山梨縣界迄ハ目下改良工事中デ本年三月末ニハ竣功ノ豫定デアリマス。富士五湖ノ遊覽ハ御殿場町カラ富士表口登山道タル府縣道ニ依リ籠坂峠ヲ越ヘ山梨縣ニ入り、山中、河口、西湖、精進、本栖ノ順ニ自動車ヲ以テ探勝スルコトガ出来マス。又別ニ山梨側則チ吉田口ヨリノ登山ハ中央線大月驛ヨリ吉田ニ至ル區間ハ國道及府縣道ニ依ルノデアリマシテ、吉田カラ馬返シ迄ハ自動車専用道路ニ依ルノガ便利デアリマス。此ノ方面ヨリノ五湖巡リハ前ニ述ベタト反對ノ順路ニ依リ通行スルノデアツテ何レモ自動車ニ依リ周遊スルコトガ出来マス。

上高地一帯

松本市ヨリ上高地一帯即チ槍ヶ岳、穂高岳、屏風岳、常念岳等ヘハ其ノ附近迄ハ府縣道ガアリマスガ自動車ハ遺憾ナガラ參リマセン。

烏帽子岳、燕岳、大天井岳ヘハ登山道路ニ依リ徒歩デ行クノデアリマス。

岐阜縣側カラハ高山町又ハ船津町ヨリ安房山麓平湯迄ハ幅員一間半乃至二間半ノ府縣道ニ依ルノデアリマシテ自動車ヲ通ジマスガ、夫レヨリ先ハ徒歩ニ依ラネバナリマセン。

富山縣側カラノ登山ハ途中立山、針ノ木峠ヲ越ヘネバナリマセンノデアリマスガ交通困難デアリマス。

岐阜地方

岐阜市内ノ道路ハ大體整備セラレテ居リマシテ路面モ相當可イノデアリマス、都市計畫街路ノ改良モ相當進ンデ居ルノ状態デアリマス。岐阜カラ長良川ヘハ比較的幅員ノ廣イ府縣道ガ通ジテ居リマス。又岐阜カラ養老ニ達スル道路ハ國道ニ依ツテ大垣ニ出テ夫レカラ養老ニ參ルノデアリマスガ、此間ノ國道ハ揖斐長良ノ二川ニ阻マレ屈曲部ガ非常ニ多イバカリデナク、路幅モ亦不十分デアツテ唯ダ自動車ガ通ルト言フ丈ノ道デアリマス。近時縣ニ於テ岐阜大垣間國道ノ改良ニ着手シテ居リマシテ、昭和七年度ニ完成スルコトニ爲ツテ居リマスカラ之ガ完成スレバ交通ニ一新面目ヲ呈スルコト、思ヒマス。

岐阜カラ犬山方面ヘ參リマスニハ國道十四號線ト府縣道岐阜犬山線ヲ利用スルノデアリマスガ前者ハ幅員四間、後者ハ六間乃至八間ニ改修濟デアリマスカラ自動車ハ樂ニ通ルコトガ出来マス。

山田地方

宇治山田市内ハ比較的狭イ道路モ御座イマスガ、觀光等ニ利用セラル、主要街路ハ近時改良致シマシタモノモ御座イマスノデ市内ノ交通ハ自動車ニ依ルコトガ出来マス。二見、鳥羽方面ヘ參リマスニハ路幅三間以上ノ府縣道ガアリマスガ、途中ニ幅員ノ狭イ箇所ヤラ屈曲ノ甚シイ箇所ガアリマスノデ、是等ニ對シテハ局部的ニ改良スルコトガ必要デアリマス。又眞珠ヲ以テ名高キ五ヶ所灣ヘハ是亦府縣道ニ依ツテ自動車ヲ通ズルノ便ガアリマス。併シ夫レハ辛シテ自動車ガ通行スル程度デアリマス。

敦 賀

敦賀町地内ニハ東京ヨリ石川縣廳所在地ニ達スル國道ト、舞鶴要港ニ達スル國道トノ二線ガ通ジ、其ノ他府縣道ガ之ニ配置サレマシテ道路網ヲ形成シテ居リマスノデ、町内ノ交通ハ比較的發達シテ居リマシテ、有名ナル松原公園ヘハ四間幅ノ府縣道ガ通ジテ居リマス。

敦賀カラ武生、福井方面ヘハ十二號國道ガ在リマシテ幅員モ三間乃至四間ヲ有シテ居リマス。又高濱、小濱、舞鶴方面ヘモ國道ニ依ルノデアリマシテ、局部的ニ幅員ノ狭イ所ガアリマスガ、路面ハ相當良好デ御座イマス。

宮津地方

宮津ヘハ京都カラモ敦賀カラモ國道ニ依リマシテ自動車デ容易ニ通行スルコトガ出來マス。又鳥取方面カラモ豊岡久美濱峰山ヲ經テ自動車デ宮津ニ達スルコトガ出來マス。舞鶴方面カラ宮津ニ達シマス途中ハ日本海ニ沿ツタ所謂沿岸道路デアリマシテ觀光客ヲ喜バス場所デアリマスガ、屈曲ガ多イノデ自動車交通ノ安全ヲ期スル上ニ於テ缺クル嫌ガアリマスカラ是等ノ箇所ヲ局部的ニ改良スレバ其ノ憂ガナクナル譯デアリマス。宮津カラ天ノ橋立ヘ參リマスニハ府縣道ガアリマシテ易々ト自動車ヲ通ズルコトガ出來マス。所謂天ノ橋立地内ハ名勝保護ト交通取締ノ見地カラ自動車ノ通行ハ禁止シテ居リマスノデ、天ノ橋立ヲ俯瞰スル成相山ヘ自動車ヲ通ズルニハ岩瀧町ヲ迂回セナケレバナラヌノデアリマスガ、其ノ道路モ現在デハ改良サレテ居リマスカラ自道車交通ニハ差支アリマセヌ。

屋島地方

高松市カラ屋島、津田公園ヘハ國道三十二號線ニ依ルノデアツテ自動車ヲ通ジマス。

高松市内ハ最近高松港ノ修築ト相俟ツテ道路ハ四通八達シテ居リマシテ、栗林公園ヘハ府縣道ニ依リ自動車ヲ通ジマス。

高松カラ琴平神社、琴彈公園方面ヘハ府縣道ニ依リ自動車ヲ疾走スルコトガ出來ルノデアリマシテ、高松琴平間ハ一時間ニシテ達シマス。又寒霞溪ヘハ高松港ヲ汽船ニテ小豆郡草壁町ノ港ニ達シ、其處ヨリ府縣道ニ依リ自動車ニテ達スルコトガ出來マス。

鳴門ヘハ高松カラ香川縣内ハ國道ニ依リ徳島縣内ニ入りテハ國道ニ依ルモノト海岸ニ沿フ府縣道ニ依ルモノトノ二途ガアリマスガ、何レモ自動車ヲ通ジマス。

別府地方

別府市内ノ重要街路ハ自動車ノ通行ガ自由デアリマシテ、附近ノ觀光地デアル大分市ヘハ、海岸ニ在ル國道ニ依ツテ容易ニ通行スルコトガ出來ルノデアリマス、又龜川方面ニ達スル國道ハ先年改修シマシタカラ立派ナモノデアリマス。豊岡、南端、日出、宇佐八幡宮方面ヘハ國道又ハ府縣道ニ依リ自動車ヲ通ジマス、又別府カラ耶馬溪ヘハ近距離トシテ府縣道ニ依リ森町ヲ經由シテ自動車ヲ通ズルコトモ出來マスガ、多クハ迂回線タル國道三號線ニ依リ中津ヲ經テ行クノヲ通例ト致シマス。或ハ又此ノ兩者ヲ連絡シテ循環スル方法モアリマス。

別府カラ由布院ヘハ府縣道ニ依リマシテ自動車ヲ通ジマス。

札幌

札幌市内ノ道路ハ幅員モ廣ク、路面モ相當良好デ御座イマシテ其ノ交通ハ所謂四通八達ノ現況デ御座イマス。
札幌ヨリ定山溪ヘハ眞駒内ヲ經テ自動車ニ依ルコトガ出來マス。又札幌小樽間ニハ國道ガ御座イマスガ國有鐵道ノ建設ニ當リ道路敷ヲ鐵道敷ニ取り入レタ部分モ御座イマスノデ、眼ト鼻ノ間ニ在リナガラ自動車ノ交通ヲ許サナイ現況デ御座イマス、從ツテコレハ是非一貫シテ自動車ノ通フ様改修スルコトガ焦眉ノ急デアルト思ヒマス、尤モ定山溪カラ小樽ニ達スル自動車専用道路ノ開設ヲ許可シマシタカラ、之デモ完成スレバ札幌間交通ハ面目ヲ一新スルダラウト思ヒマス。

登別地方

室蘭カラ登別温泉ヘハ海岸線ノ地方費道ニ依ツテ自動車ヲ通ジマス、更ニ自動車デ「カルルス温泉」ニモ行クコトガ出來マス。

洞爺湖方面ヘハ矢張海岸線ノ道路ニ依リ湖岸迄自動車で行クコトガ出來マスガ、其ノ一周ハ半バ不能デアリマスノデ是非殘部ヲ改良シタイモノト望ンデ居リマス。

磐梯山一帯

若松市ヨリ磐梯山、猫魔山方面ヘハ、堂島村駒形村ヲ經テ大鹽村迄府縣道ニ依リ自動車ヲ通ジ翁島村猪苗代町ヲ經テ吾妻村ヘモ同様デ御座イマスガ、頂上ヲ極ムルニハ徒歩ニ依ルヨリ仕方ガアリマセン。猪苗代湖岸道路トシテハ府縣道ガ夫々アリマシテ、定期自動車及一般自動車ガ通行致シテ居リマスガ、路面ハ良好ト云フコトガ出來マセンノデ

局部的改良ヲ必要トイタシマス。

白馬岳一帯

白馬岳一帯ヘノ登山ハ松本市ヨリスルヲ順路ト致シマシテ、道路ハ府縣道大町白馬嶽線ト云フノガ白馬岳ノ頂上迄通ジテ居リマスガ、自動車ハ神城村迄通ズルニ過ギマセン。從テ鎗ヶ岳、杓子岳、清水岳、乗鞍嶽ヘハ之等ヲ連結スル全クノ山嶽道路ヲ登攀セネバナリマセンガ、或ハ此ノ方法カ登山ノ眞髓デアルカトモ思ツテ居リマス。

富山縣側カラ之等ノ各山ヲ縦走スルニハ黒部川ノ沿岸ヲ遡ニ上ルノデアリマスガ、其ノ交通ハ大變困難デ御座イマス。新潟縣側ハ糸魚川町カラ西頸城郡小瀧村迄自動車デ參リ夫レヨリ蓮華温泉ヲ經テ白馬ヘ出ルヲ順路ト致シマス。

立山一帯

富山市又ハ滑川町方面カラ立山、劍岳方面ヘ參リマスニハ其ノ何レカラモ上新川郡千垣村迄ハ自動車ニ依ルコトガ出來マスガ、夫ヨリ先ハ立山ヘハ府縣道ヲ徒歩ニ依ルノデアリマス。劍山ヘハ所謂登山道路ノ設定モ御座イマセン。立山カラ黒部溪谷ヘハ羊腸タル山道ヲ下ルノデアリマシテ、其ノ途中カラハ水電會社ノ軌道ヲ利用スル方法モ御座イマス。又宇奈月カラ省線三日市驛迄ハ自動車ノ通行ヲ見テ居リマスシ又地方鐵道モ御座イマス。或ハ之等ノ順路ヲ逆ニ進ムノモ一方法デ御座イマセウ。

靜岡地方

静岡市内ノ街路ハ近時郊外ノ一部ニ於テ近代道路ガ築造サレテ居リマスガ、舊市街ニ屬スル部分ハ徳川時代カラノ道路デ、幅員狹隘デアアルバカリデナク、所謂臺磐月形道路デアツテ自動車交通ニハ不適當デアリマス。近時静岡カラ清水市ニ達スル一號國道ヲ改良シテ、清水築港ノ完成ニ依ツテ静岡間ノ交通ヲ利便ニスル計畫ノ下ニ現在國道ヲ捨テ別路線ヲ採ツテ十二間幅ニ改築中デアリマス、六年度ニハ竣功ノ豫定デアリマスカラ之カ完成スレバ兩市ノ交通ハ面目ヲ一新スルデアラウト考ヘマス。静岡カラ久能山ニ參リマスニハ今申シマシタ一號國道ニ依リ清水市ヲ經由シテ府縣道ニ依ツテ達スルノト、静岡カラ府縣道静岡久能線ニ依ル方法トガ御座イマス。何レノ道路モ自動車ヲ通ジマスガ餘リ完全ナモノト言フコトハ出來マセヌ。又三保ノ松原ヘハ自動車ヲ通ジ得マスガ路幅ハ比較的狹隘デ路面ガ悪イノデ不快ノ感ヲ起スノデアリマス。久能山カラ三保ノ松原ヘ達スル爲ニ鐵道ヤ軌道ノ出願ガアルコトカラ考ヘマスレバ相當ナ交通量ガアルコトト認メラレマスカラ何トカシテ此間ニ於ケル道路ノ改良ヲ計畫セネバナラヌト存ジマス。

大臺ヶ原一帯

奈良方面カラ大臺ヶ原山ヘ參リマスニハ奈良カラ和歌山ニ達スル國道ニ依ツテ下市方面ニ出デ夫レカラ吉野川ノ沿岸ニ在リマス府縣道ニ依ルノデアリマシテ、幅員ハ大部分二間乃至三間デ自動車ハ吉野郡川上村宇入之波迄行キマスガ夫レヨリ先ハ徒歩ニ依ルノデアリマス。

大峯山ヘハ天ノ川村宇洞川迄自動車デ行キ、夫レヨリ徒歩ニ依リ登山スルノヲ順路ト致シマス。

伊勢方面カラ大臺ヶ原山ヘノ登山ハ北牟婁郡引本迄ハ府縣道ヲ自動車ニ依ルノデアリマシテ、此區間ハ大體幅員三間半以上ノ良イ道路デアリマス。夫レカラ先ハ徒歩ニ依ラネバナリマセン。

其ノ他和歌山縣ノ田邊又ハ新宮方面カラ登山スルノモ一方法デアリマセウガ、之ハ全く不便ナ道路デ御座イマス。

高野山

大阪、和歌山、又ハ奈良方面カラ高野山ヘ參リマスニハ先般認定シマシタ奈良カラ和歌山間ノ國道ニ依リ九度山町カラ府縣道ニ依ルノガ道路交通ノ順路デアリマスガ、新ニ認定シタ國道ハ幅員一間半位ノ處ガ頗ル多ク、屈曲ヤラ勾配ハ全然自動車交通ニ適シマセヌ、唯ダ不動坂附近迄ハ自動車ノ便ガアルト言フモノ、辛シテ無理シテ居ル譯デアリマス、夫レヨリ先キハ徒歩ニ依ルカ登山「ケーブル」ニ依ルノデアリマスガ、此「ケーブル」ノ終點ヨリ高野山ノ中心地迄約十八町ハ四間幅ノ平坦ナル私道ガ御座イマシテ人力車ノ交通ヲ見テ居リマス。又山麓高野口カラハ府縣道又ハ専用自動車道路ニ依ツテ極樂橋迄自動車ヲ通ジテ居リマス。

和歌浦地方

和歌山カラ和歌浦、紀三井寺方面ヘハ府縣道ガ通ジテ居リマシテ、自動車ノ通行ハ自由デ御座イマス。和歌ノ浦ニ達スル府縣道ハ軌道併用ノ爲ニ幅員ハ十分デアリマスガ路面ガ悪イ、又和歌浦遊覽地帯ノ道路ハ比較的可イノデアリマスガ和歌浦氣分ヲ味フヘキ旅館ノ所在スル海岸道路ハ、漸クニシテ自動車ヲ通ズルト言フ状態デアリマスカラ此局部ヲ改良スルノ必要ガアリマス。又大阪ヤ奈良方面カラ和歌山市ニ達シマス、所謂同市ノ幹線放射道路タル國道十五號線及十六號線ハ、全ク舊時ノ紀州街道又ハ大和街道デアリマシテ自動車ガ辛フジテ通行スル狀況デアリマシテ相當困難ナ有様デ御座イマス、仍テ其ノ一部ヲ昭和六年度ニ於テ失業救済事業トシテ政府直轄ノ下ニ改築スルノ豫定デア

リマス。

大山

鳥取市ヨリ大山、船上山及蒜山方面へ参リマスニハ十八號國道ニ依リ途中カラ分岐シテ府縣道ニ依リ登ル道路ガ數線アリマスガ、其ノ國道ハ舊時ノ山陰道デ自動車交通不可能ノ箇所ガアリマス。府縣道モ亦同様デアリマシテ何レモ自動車デ頂上ヲ極ムルコトハ出來マセン。又米子方面カラ其ノ山麓迄ハ自動車ヲ通ジマス、岡山縣勝山町方面カラモ大部分ハ自動車ヲ通ジマスガ矢張り徒歩デ頂上ヲ極ムルノデアリマス。

松江地方

松江市内ノ道路ハ勿論舗装ハ爲サレテ居リマセン、又幅員モ至ツテ狹隘デアリマスガ、主要街路ハ自動車デ交通スルコトガ出來マス。松江市ヨリ美保ノ關へ参リマスニハ府縣道ガ御座イマシテ自動車ハ辛ジテ通行シテ居ル状態デアリマスカラ、旅客ノ大部ハ船デ通行シテ居ル状態デス、又美保ノ關カラ米子方面へハ海岸ニ府縣道ガ二線御座イマシテ何レモ自動車ノ通行ニ適シテ居リマス。米子カラ松江へハ十八號國道ニ依ルノデアリマシテ、此國道ハ明治時代ニ改良サレタモノデ立派ナモノデアリマス。

宍道湖ヲ周遊スルニハ松江市ヨリ宍道湖ノ南岸ヲ國道十八號線ニ依リ北岸ヲ府縣道ニ依ツテ自動車ヲ以テ一巡スルコトガ出來マス。又今市出雲大社方面へハ國道及府縣道ニ依ツテ自動車ヲ通ジマス。

福岡地方

福岡市内ノ主要街路ノ多クハ昔時軌道ヲ敷設スルニ方ツテ改築サレタノデ相當ノ幅員ヲ有シテ居リマス、其ノ後路面舗装ノ事業ニ着手シマシタカラ舗装サレテ居ル道路ガ多イノデアリマシテ、引續キ施行中デ御座イマスカラ數年ナラズシテ近代道路ヲ見ルニ至ルデアロウト思ヒマス。

福岡カラ箱崎及香椎方面ニ通ジテ居リマスニ號國道ハ、現在三間以上ノ幅員ヲ有シテ居リマスガ交通ガ大變輻輳致シマスノデ、海岸ニ沿フテ別路線ヲ選定シ目下改築中デ御座イマス。此工事ト相俟ツテ門司方面ニ達スル國道モ改良中デアリマシテ其ノ約半分ハ完成シテ居リマス、茲二三年ノ内ニ門司カラ福岡ニ達スル近代道路ガ出來マシテ舊來交通ハ面目ヲ一新スルコト、存ジマス。福岡カラ太宰府、武藏溫泉方面へモ國道ガ通ジテ居リマシテ自動車交通ハ容易デアリマスガ、近代の交通路ト云フコトガ出來マセンノデ之モ亦目下改築中デ御座イマス。

博多灣一帶ノ觀光ニハ海岸ニ沿フ國道ヤ府縣道ガアリマスカラ是等道路ノ局部ヲ改良スレバ自動車交通ノ完全ヲ期スルコトガ出來マス。

唐津地方

九州屈指ノ海水浴場トシテ又所謂唐津灣沿岸ノ中心地タル唐津地方へハ、佐賀方面カラハ小城郡小城町ヨリ國有鐵道唐津線ニ沿フテ行ク指定府縣道ト、小城郡東松浦郡ノ北部ヲ迂回シ濱崎町ヲ經テ達スル府縣道ノ二線ガアリマス。

何レモ幅員三間以上デ自動車ヲ通ジマス、唐津灣沿岸一帯ノ道路モ亦幅員三間以上アリマス。
唐津カラ伊萬里並福岡方面ヘモ府縣道ニ依リマシテ自動車ヲ通ジマス。

阿蘇山一帯

熊本方面カラ阿蘇五岳及外輪山一帯ヘ参リマスニハ府縣道ニ依リ立野、内ノ牧ヲ經ルモノト、立野、赤水ヲ經テ防中ヲ經ルモノトノ二方法ガアリマス。

又大分縣方面カラハ宮地、坂梨ヲ經ルモノガ御座イマスガ、何レモ自動車ニ依ツテ頂上ヲ極ムルコトハ出來マセシガ防中カラ登山道路ガ開設サレテ居リマシテ登山者ニハ利便デアリマス。

鹿兒島及霧島地方

鹿兒島市ハ二號國道ノ終點地デアリマシテ街路モ相當整備サレテ居リマス。附近觀光地トシテハ相當遠距離ニハナリマスガ摺之濱、池田湖、開門嶽（海門山）ヲ學ゲルコトガ出來マスガ、鹿兒島カラハ府縣道ニ依ツテ各其ノ沿岸又ハ山麓迄自動車ヲ通ジマス。

又霧島火山群即チ霧島山、高千穂峰、白鳥山方面ヘハ鹿兒島市カラモ宮崎縣下カラモ自動車ヲ通ジ得ル府縣道ガ御座イマスガ何レモ山頂迄ハ参リマセンノデ徒歩ニ依ラネバナリマセン。其ノ他高尾山陵ヘハ鹿兒島カラ自動車ヲ通ジマス。

鞆ノ浦

尾道カラ鞆ヲ以テ有名ナ鞆ノ浦ニ至ルニハ、瀬戸内海ニ依ル航路ノ便ガアルガ尾道カラハ鐵道デ福山市ニ至リ同地ヨリ府縣道ニ依ツテ鞆ノ浦ニ達スルノデアリマス、此ノ間ノ延長約十軒ハ幅員四米内外アリマシテ一日十數回乗合自動車ヲ通スル實況ヨリ見マシテモ一般自動車ノ交通ハ容易デアリマス。

卷ノ一

此書は、明治二十二年（一八九〇年）に刊行された『支那の歴史』の第一巻である。この巻は、上古の神代から周代の殷の成立までを扱っている。著者は、この巻で、中国の歴史の源流を明らかにし、その文化の発展の過程を論じている。特に、殷の成立とその政治制度の発展に重点を置いている。この巻は、中国の歴史の基礎を築く重要な一冊である。

